

## 空手 各大会で大活躍！

### 互いに刺激を受け高めあう

3月に香川県で行われた全国高等学校空手道選抜大会の団体戦に埼玉県の名門・花咲徳栄高校の茂木さんと掛巢さんが出場しました。

団体戦初戦、1勝2敗の追い込まれた状態で迎えた副将戦で、茂木さんは「ここで負けたら終わり」と少しプレッシャーを感じました」と話します。しかし「下がらずに前で仕掛けました」と攻めの姿勢で勝利し、大将の掛巢さんへつなぎます。「相手は背が高い分、懐に入って技を決めました。先手を取れたのが大きかったですね」と掛巢さんは冷静に試合を展開し、チームも勝利を収めました。

次戦では、優勝校相手に「思うように体が動かなかった」と敗れましたが、二人はその悔しさを糧に、すでに夏のインターハイへ向け、練習に励んでいます。



**茂木 蘭さん** (仲内)  
花咲徳栄高校3年生

**掛巢 桃花さん** (小南)  
花咲徳栄高校2年生

関東高等学校空手道選抜大会 組手団体 準優勝  
全国高等学校空手道選抜大会 組手団体 ベスト16



和道会 全関東空手道競技大会  
組手 一般女子 優勝

**林 優花さん** (新田)  
明花塾

普段は明花塾のコーチとして塾生を指導する林さんは、昨年4年ぶりに現役復帰し、大会に出場。小柄ながら体格差で勝る相手に強い気持ちで挑み、一般女子の部で見事優勝しました。

オールマイティーに技を繰り出す

林さんですが「スピードや体力は以前より落ちました」と話します。しかし「これまでに培った感覚や間合いで相手の動きをよく見て戦いました」と相手の特徴をつかみ、自分のペースで試合を進めました。

現在は、保育士として働きながら塾で空手の指導するほか、東金市に週1で練習に行くほど。「夏の全国大会に向け、個人、団体ともに活躍できるように気を引き締めたい」と意気込みます。



和道会 全関東空手道競技大会  
組手 小学校4年男子 3位

**八幡 勇輝さん** (根方) 明花塾  
笹川小学校5年生

得意な蹴り技はうまくできましたが、アピールが足らずに終わってしまったので、次はリベンジしたいです。



和道会 全関東空手道競技大会  
組手 小学校4年女子 3位

**菅谷 葵さん** (舟戸) 明花塾  
神代小学校5年生

苦手な相手との対戦に負けてしまい、とても悔しいですが、次の県大会では、3連覇目指して頑張りたいです。



### 田植えシーズンの到来

町は早場米の産地。今年の春は暖かい日が続き、苗の生育も順調で、早いところでは3月に田植えが始まりました。

今郡地先では、多田正吾さん(今郡)が、GPS搭載の田植え機を使い、真っすぐに苗を植えていました。途中、手を放しても自動で並行走行するため「熟練した技術がなくても田植えができるようになる。若い人や女性にも簡単にできるよ」と話し、後継者の星慎さんは「正確に早く植えられ、手間や負担も減りましたね」と最新機の性能を実感していました。



## 春の訪れを告げる神楽

### 左右大神の神楽 舟戸区

毎年4月の第1土曜日に開催される左右大神の例大祭が、4月7日(土)に開催され、天下泰平と五穀豊穡を祈願し、舟戸区の青年たちにより十二座の神楽が奉納されました。大勢の地域住民が見守る中、見事な舞が披露され、奉納されたたくさんのお餅やお菓子が投げられ、振る舞われました。

### 笹川の神楽 当番区・菰敷区

ふるさとの安泰を願い、4月6日(金)、7日(土)に諏訪大神で春季大祭が行われ、当番区である菰敷区により、古式ゆかしい十六座の神楽が奉納されました。当日は、花冷えのなか伝統の神楽を楽しみにたくさんの観客が集まり、境内は演目が進むにつれ熱気が高まり、賑わいを見せていました。



橘幼稚園



橘小学校



東庄中学校

## 入学入園おめでとう

### 幼稚園・小学校・中学校 入学(園)式

4月6日(金)町立幼稚園、9日(月)小・中学校において入学(園)式が行われました。東庄中学校では、須藤校長先生が「夢や目標を持って3年間努力して行ってほしい」とエールを送り、新入生代表の林杏朱さんが「心美しく、たくましく成長していくことを誓います」と述べました。

#### 【平成30年度 入園・入学者数】

■ 笹川幼稚園	15人	■ 橘幼稚園	8人
■ 神代小学校	8人	■ 笹川小学校	32人
■ 橘小学校	10人	■ 石出小学校	11人
■ 東城小学校	20人	■ 東庄中学校	88人